

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年10月7日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【サブドレンNo.21移設における使用前検査変更申請書の記載相違について】 サブドレンNo.21移設に伴う使用前検査変更申請書の検査範囲概略図と現地施工状況が相違していることを当社社員が確認。 状況を確認したところ、協力企業がサブドレンNo.21移設に伴い、系統切替に関する配管施工図を当社に提出し作業を実施したが、施工図通りの配管接続ができないため、配管接続方法を変更したことにより、検査範囲概略図と現地施工状況が相違したことを確認。 なお、申請した内容と異なる配管接続ではあるが、実施計画で要求される配管構成であることから、使用前検査に影響なしと判断されている。 今後、原因および再発防止対策を検討。</p>	G III	10月5日
2	<p>【雑固体廃棄物焼却設備ろ過水タンク給水弁のシート漏えいについて】 委託運転員による雑固体廃棄物焼却設備のパトロールにおいて、ろ過水タンク水位がろ過水を補給していない状態にあるにも関わらず、ゆっくり上昇していることを確認。 調査の結果、給水弁からのシート漏えいを確認。 当該給水弁は焼却設備の運転中は、ろ過水タンクの水位に応じ自動開閉制御されており、全閉においてもシート漏えい量よりろ過水使用量が多いため、ろ過水タンクは溢水しないことから、焼却設備の運転には支障なし。 なお、給水弁の点検までは、監視を強化している。 今後、給水弁を点検予定。</p>	G III	10月5日